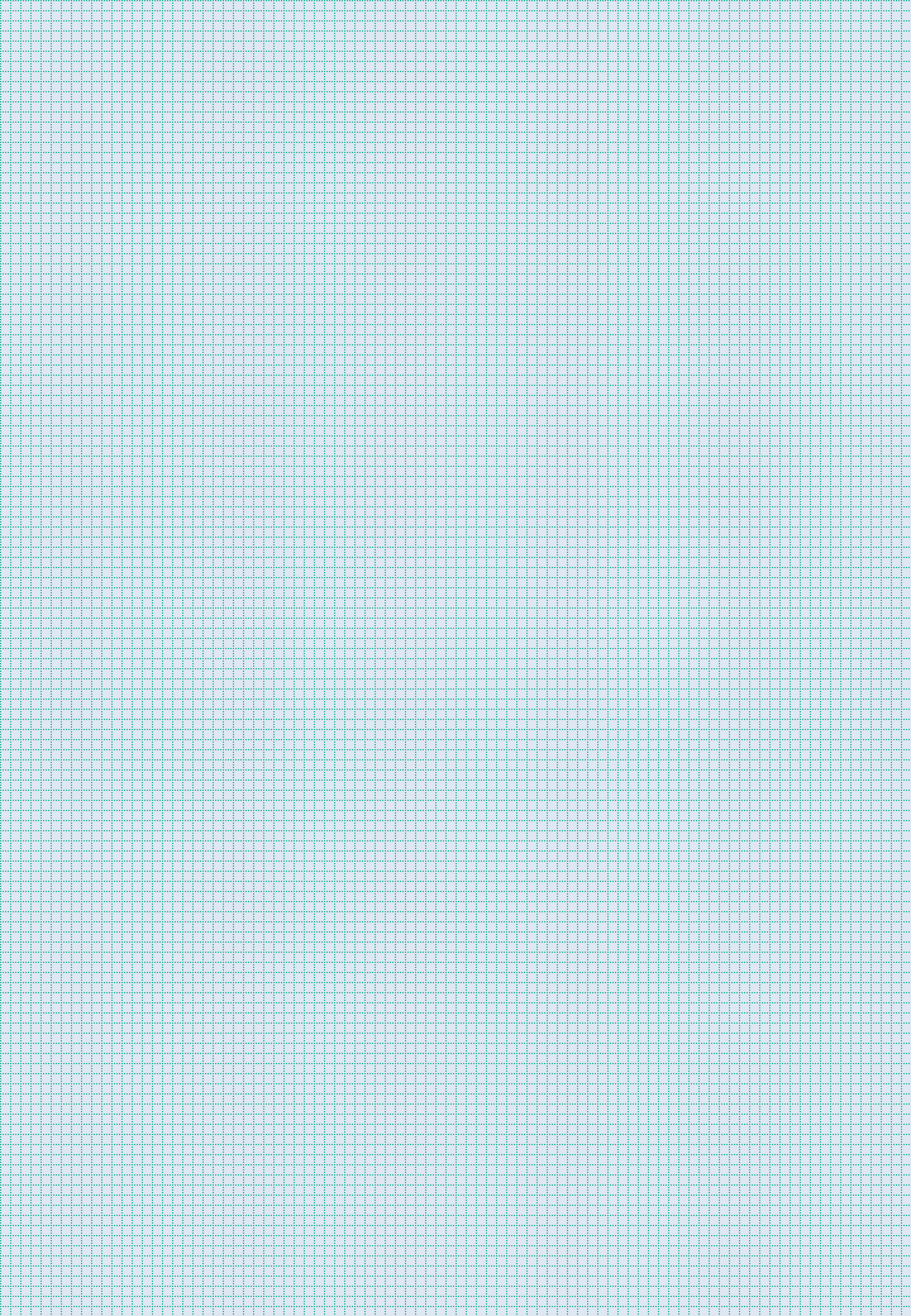


n i c o t t o ...

2026 冬号





ナゾときのくに

きのくに線でリアル謎解きゲームをしました！

ナゾときのくにをプレイ！

2月のある火曜日・・・

きのくに線活性化プロジェクト〈きの活〉
による「ナゾときのくに」という
リアル謎解きゲームをプレイしてきました！
なんとこの謎解きは和歌山大学生が
プロデュース！

和歌山大学生4人、スタッフ3人の
総勢7人で謎解きに挑戦！



あらすじ

東京の大学に通う和佐は、夏休みに和歌山市の実家へ帰省した。
父(和紀)に頼まれ、ひいおじいちゃん(洋平)の蔵を掃除することになった。
ホコリが舞う蔵の中、和佐は古びた木箱を見つける。
蓋には、太い筆文字でこう書かれていた。

タカラノアリカヲシメス

半信半疑で蓋を開けると、中には一枚の紙。色あせたクレヨンで描かれた、
日記だった。
洋平がまだ“子ども”だった頃の記憶がそこに残っていた。

きょうはらさいのたんじょうび。
きしめにのって、
3つのえきにおりたよ。
さいごのえきに
おたからをかくしたよ。

LINEに
「タカラ」と入力し、
次のページへ進め。

3

冊子を見た時に無事に終われるかと思った
時間に追われる。30分に1本って
きのくに線…頼むぜおい

どこまできのくに線である必要がある謎解
きを作っているのか楽しみでした。

参加型のナゾトキは初めてなので、どん
な感じなのか全く予想がついていません。

まずは出発地点和歌山駅で集合！

さっそく謎解きへ……

和歌山駅

和歌山駅内で謎解き開始！
和歌山駅の路線を整理し、
ロータリーの看板にちなんだ
謎をときます。
和歌山弁を使った謎があり、
和歌山弁が分かる学生がいた
おかげで、30分に1回しか
ない電車に間に合いました！



和歌山らしい謎がメインでした。

第2の駅

謎解きで現れた駅へ。
さらなる謎を解くため、階段を登ります。
序盤にして体力と筋力の勝負所。
謎解きに引っかけたこともあり、
次の電車ギリギリで進みました。



車窓から見えた高さに
「これを登るのか…」と戦慄



初めて行きました。
海が見えて景色が綺麗でした！

第3の駅

第2駅に到着。すぐろくに従って
“ある建物”に！
2020年に開業したばかりのオシャレな建物でパズルを解きました。
少し雨が降って来ましたが、ゴール目指して進みます。

街中に散らばる謎を解きながら道を歩いていきました。

綺麗な建物に感激しました。
お土産も物色しました！

道中の商店街の雰囲気が
レトロで良かったです！

最終ゴールへ！

おタカラは見つかるのか！？



車窓に広がる海！
和歌山っぽくて素敵



第?の駅

海を見ながらたどり着いた駅。
駅の掲示の謎解きをもとに町を探索。
謎を解くと衝撃の事実が発覚！
2026年現在からきのくに線の歴史を
振り返り・・・
おタカラは一体どこに…？

地元の方とお話できて嬉
しかったです！
最大のナゾが解けたとき
は感動でした

ゴール

辿り着いた駅では、再び謎を解きながら
街を散策！
最難関のナゾにも果敢に挑戦しました。
最終目的地は、火曜日だったため
その日はあいにく入れませんでした、
後日、改めて訪れ、
無事おタカラを発見することができました！

冊子のしかけに
びっくり。

近くに御菓子屋があり
みんなで一服！



体験もおタカラですが素敵なお
タカラもゲットできました！！
※現在は謎解きクリア特典は配
布しておりません

???

ゴールにたどり着いたみんなの感想！

時間に追われながら階段を登ったり、普段は見れない景色を見たり、街並みとそこにしかない空気感を謎解きゲームの一環として肌身で感じられた経験は最高！謎解きの難易度も、プライドでヒントを使わなかったから難しかったけどめっちゃ面白かった！次謎解きがあるなら食べ歩きしたいな～

もうすぐ卒業で和歌山を離れるので、最後に降りたことのない駅を色々回れて楽しかったです。観光学部生としても、楽しみながら色々な場所を巡れるようにできているこのプロジェクトはとても興味深くて、またプライベートでも同様の謎解きゲームに参加して、ゆっくり観光しながらやってみたいと思いました。

いくつもかかっている謎に、解いているその場では気が付かないくらい完成度の高い謎解きでした。楽しかったです。

思った以上の階段に最初からへとへと・・・！途中できれいなカフェにも寄ることができました！みんなでワイワイしながら謎解きをしたのが楽しかった！

鉄道の知識があるとより楽しめる箇所があったり、様々な伏線回収があって楽しかったです。

謎解きは引き続きプレイ可能です！

キャンパスライフ・健康支援センターにて、冊子配布中！
※謎解き中は運賃として1000円ほどかかるので注意してね※

お問い合わせ

きのくに線活性化プロジェクト〈きの活〉

mail: kinokuni.activation@gmail.com

SNS: @kinokuni_active

冊子がなくなり
次第終了！
気になる人は急げ！



ゲームの作り方

「ゲームを自分で作ってみたい！」そんな思いを持つあなたへ
Python 向けの無料ゲームエンジン Pyxel を紹介します

Pyxel は、Pythonでレトロゲームを作れるゲームエンジンです。ゲーム制作に挑戦したい初心者、プログラミングの基礎力を楽しく身につけたい人などには特におすすめです。



たとえば、こんなゲーム

- ・ブロック崩し
- ・弾幕シューティング
- ・横スクロールアクション
- ・ダンジョン攻略RPG

アイデア次第で無限大!!

内蔵の専用エディタでは
タイルマップやBGMなどを
外部ツールなしで制作可能。
Pyxel Code Maker を
用いれば、事前準備なしで
ブラウザ上で制作・実行
できます。さらに Pyxel は
MITライセンスで公開され
ているため、作ったゲームを
販売することも可能です。

```
Game:
f __init__(self):
    self.width = 640
    self.height = 480

    pyxel.init(self.width, self.height, title="Space Siege")
    self.reset()

    pyxel.run(self.update, self.draw)

f reset(self):
    self.player = Player(
        x=(self.width - 20) // 2,
        y=self.height - 30
    )
    self.ball = Ball(self.width // 2, self.height // 2)
    self.blocks = BlockManager(self.width)

    self.enemy_manager = EnemyManager()
    self.bullet_manager = BulletManager()
    self.stage_manager = StageManager()

    self.score = 0
```

シンプルな構造と少ない
コード量で直感的に実装で
きるため Pyxelは初心者
にとって扱いやすい環境で
す。簡単なミニゲームを作る
ことで、本格的なゲーム制
作のための基礎力も同時に
養えます。


← 最近作ってるやつ

おすすめの参考書籍

『ゲームで学ぶPython！ Pyxelではじめる
レトロゲームプログラミング』



インストール方法やサンプルコードなどは公式ドキュメントを参照
<https://github.com/kitao/pyxel/blob/main/docs/README.ja.md>

制作：な一 

わかのうちら 釣物語

～冬の金鯱編～

By 魚平

去る12月の初旬の土曜日。例年であれば和歌浦湾にブリやサワラといった大型魚が回遊してくる1年でもっとも熱い季節。しかし、2025年の冬はてんでダメだった。やれ、今年の夏の異常な暑さのせいだとか、黒潮の蛇行が終わったのにとか、海にガソリンがまかれたとか、堤防では様々な憶測や陰謀論が渦まいていた。

けれど、どれだけ人間が文句を言おうが、海は変わらず運行する。どうやら魚の回遊ルートが従来とは変わってしまったらしい。いくらルアーを投げて、エサを撒いても、何にも釣れない。そうして、人でごった返していた堤防から、どんどん釣り人が減り、夕方には、がらがらになっていった。

しかし、僕はいつも通り帰らなかった。僕の辞書にボウズはない。けれどそれは腕がいいからではない。釣れるまで帰らないからだ。だから、僕はいつも通り粘った。そして、ドラマは誰もいなくなったあとに待っていた。

時刻は午後六時。冬至も間近に迫り、すっかり日が落ちるのも早くなってあたりは真っ暗だった。そんななか、海に流していた電気ウキが突如として沈んだ。すぐに竿をまげ、針を魚の口にかける“アワセ”という作業を行う。

とてもよく引く。ぐんぐんと竿が曲がり、魚が暴れる。勢いよく竿を空に上げ、魚体を抜きあげた瞬間、

思わず「デカっ…！」という言葉がこぼれた。

地上にあがったのは、金ピカの尺アジだった。



釣り人がよく使う言葉に「尺」というものがある。日本で古来から使われてきた長さを表す単位で、現代でいう30cmの大きさを指す。特にアジやメバルといった小型の魚は、30cmが大きな節目となり、「尺越え」かどうかで、その魚の価値が大きく変わる。そして、この夜は、そんな貴重な尺アジがなんと大爆釣した。

投げるたびにウキが沈む。入れるたびに食う。
まさに文字通り“入れ食い”
しかも、全くあたりが止まらない。僕の笑いも止まらない。
悪魔のように高笑いをあげて釣り続ける。

そこから3時間、釣れに釣れ続け、
結果は30cm前後のアジが113匹。



最後はクーラーボックスに入りきらなくなって物理的に終了した。
夜通しやれば、400匹は越えたかもしれない。けれど、
捌くのが大変なので、どちらにせよ無理だっただろう。
アジたちは半日かけて捌いたあと、親戚と近所の人たちの御飯に
なった。僕も刺身とフライで食べたが、非常に美味だった。

世の中、諦めなければ報われるとは限らない。
けれど、やっぱりこういう日があるから、釣りはやめられない。

お魚さんたち。どうか来年も僕を振り回してください。
僕は、どこまでも、君たちを追いかけるから。

和大生よ、自分らしく天命を果たそう

山尾 茂（和歌山大学OB・大学院／北秋月自治会長・宮地区人権委員長）

50数年前、私は和歌山大学でラグビー部に所属していました。
大学時代のポジションはSOでした。

3年時には、大阪—和歌山ブロックで優勝し、花園ラグビー場で、京都—滋賀代表の京都産業大学と対戦する機会にも恵まれました。

しかし、2部昇格をかけた入れ替え戦を前に敗れ、チームとしても、個人としても、大きな挫折を味わいました。

「これからが勝負だ」と思っていた矢先に、人生は思うように進まないことがあります。
今振り返ると、それが私の人生で最初の大きな壁だったように思います。

大学年代というのは、体は大人でも、心はまだ成長の途中です。

内向的な人は心の中に悩みを抱え、外向的な人は無理をして暴走してしまうこともあります。

形は違っても、誰もが大きなり小なり挫折を経験する時期なのかもしれません。

私自身は、人権問題に直面し、強い劣等感を抱えました。

それは外から与えられた差別というより、「自分は劣っているのではないか」という
内なる人権問題だったと思います。

その壁を越えるため、私は仕事をしながら学び続けました。

日本国憲法が示す人間平等の理念、そしてその理念を体現した人物としての西郷隆盛や上杉鷹山の生き方に触れながら、「どうすれば人としてぶれない軸を持てるのか」を考え続けました。

やがて気づいたのは、人権意識は「知識」だけでは身につかない、ということです。

人間は皆等しい存在だという感覚が、頭ではなく腹の底から確立したとき、他人の言葉に過度に動揺しなくなり、怖いものが減り、人間関係も楽になりました。

物事を感情だけでなく、科学的・合理的に考えられるようにもなりました。

現在、私は北秋月自治会長や宮地区人権委員長として地域に関わり、人権啓発に取り組んでいます。

人間平等という人権意識があたりまえに根づき、差別をしたり、差別に負けたりしない人が育つ街を目指して、日々活動しています。

大学生活の中で、うまくいかないことや、自分を否定したくなる瞬間に出会う人もいると思います。

もしそんなときがあれば、

「挫折は終わりではなく、自分が何に悩み、何を大切にしたいのかに気づくきっかけであり、その積み重ねが、やがて自分がこの世で果たすべき使命—天命へとつながっていく」ということを思い出してもらえたら嬉しく思います。

にゃんこ日記vol.3 如月ぷりん

秋号で語ったハーバリウムのお店が閉店するらしく
慌てて可能な限りすべての休みを使って行ってきました
休みが足りなくて、一日に9個作ったりしました
まったく推しが多いオタクは大変だぜ



あんさんぶるスターズ!!
影平 みか

妖狐×僕SS
御狐神 双熾



妖狐×僕SS
白鬼院 凜々蝶



まだまだ意欲はあるので
別のお店を探索中.....



Fate/Grand Order
ジャンヌ・ダルク



崩壊スターレイル
主人公

崩壊スターレイル
ホタル

ぼちぼちいこか～

はま

みなさんは特定の日に決まって食べるものはありますか？冬至のかぼちゃ、大晦日の年越しそば、お正月のおせちや雑煮、1月7日の七草粥に節分の恵方巻など、冬はそういった風習が多いように思います。風習に限らず、クリスマスには街のいたるところでチキンやケーキが売られていたりしますね。

また、全国的でないローカルな風習がある地域もあるでしょう。わたしの家では幼いころから大晦日の朝食にぜんざいを食べるのですが、これは父がそういう地域の風習があるって用意していたものだったので、幼いわたしはそういうものなのかと思い、近所の人や学校の同級生も大晦日の朝にはぜんざいを食べているのだと思っていました。しかし、あるとき同級生にそのことを話すと、なんと共感者はひとりもいなかったのです。当時のわたしはそんな馬鹿なと思いました。

それ以来、思い出したときにはこの風習を知っているかを聞くことがあるのですが、同じ風習が家庭にあるという人も、知っているという人も身の回りにはいませんでした。

今回、AIに質問すると、鳥取県や島根県の一部地域にお正月に小豆雑煮を食べるという微妙に違う風習の回答が返ってきました。ちなみに、父は自分の知る限りそれらの地域と関わりがないはずです。謎は深まるばかりですね。

では、中身の無いブログでおなじみの構文で締めたいと思います。

今回は、大晦日の朝に食べるぜんざいについて調べてみましたが、よくわかりませんでした、いかがでしたか？

四季を感じながら和を散歩する企画、その名も、、、

“わだニャンぽ”

、、、さむいニャン、、、冬は、こたつで丸く、、、
ならないでカラダとココロをポッカポカ作戦ニャン!

ということで毎週木曜日に開催されているラジオ体操におじゃましてみたニャン～



カラダとココロがポッカポカニャン!! みんなもぜひ参加して欲しいニャン!!

今回はラジオ体操に来てくれた職員の皆さんにインタビューしたニャン!
テーマ「去年の総括（ふりかえり）と今年の抱負」

12月からこちらに来て、
これから気持ち新たに色々なことを
学んでいきたいと思っています!
職員さん1

去年は映画をたくさんみれた
(月に1本映画館で)ので、
今年も引き続きみたいです!
職員さん2

昨年は体重が増えてしまったので、
今年はずっと運動して体重を減らしたいと思っています!
職員さん3

ご協力いただき
ありがとうニャン!

季節を感じる一枚をパシャリ



梅の花も咲いてたニャン

そらを見あげろ
By ヘルスクアタク

今回は青い空を撮ったニャン! 空気がとっても美味しいニャン～

地

球を歩く

「旅行が趣味で」とはなんだか言いにくい。
そこまで頻繁に行っているわけでもないし、
「おススメは？」と聞かれても<人によるんで…>と思う。
数回の反省もありつつ、やっとセオリー通りではない
“自分らしい旅行”が分かってきたので、
今回は、直近の旅について書いてみようと思う。

Australia / New Zealand



左) ウルル 中央) カタジユタの大地 右) カタジユタの巨岩群

何にでもテーマを決めた方がいい。迷わないから。
今回の旅のテーマは「大地を感じる」
次に決めたものは捨てること。今回はおいしい食事とお土産。
歩きやすく、動きやすい準備をして、
“地球のへそ”ウルルとNZの南島に行くことに決めた。

3回乗り継ぎ到着したオーストラリア・ウルルでは
毎日とにかく歩いた。どこまでも広い草原と赤土の中に
そびえるウルルとにかく感動した。

夜明けから日の入りまでずっと眺められた。

後半のNZは日本と同じ島国。人口は少なく、
日本の約23分の1。（羊は人の7倍いる）

氷河と共にできた山脈の中 湖と山と星を眺め
移動中は羊と牛を眺め、最高の旅行だった。



上) テカポ湖
中央) テカポ湖からの天の川
下) マウント・クック

ぼっち・ざ・らいふ！

今回のぼっち旅はin韓国！！
夏と冬に一人で旅してきましたが、最高でした！



冬は2日目から部活の仲間と合流しましたが、
なんと夏は初の海外旅行にもかかわらず、
2泊3日まるっきり一人で旅行。
関空から飛び立つまでは不安だらけでしたが、
いざ1人になったら人間って強い、、、！
夜中の2時にチャミスル片手に出かけたりもしていました。
絶対おすすめはできませんが笑

韓国は基本シェア前提で食事が提供されるので、
一人で店に入るとほぼ100%2人前食べることになります。
それを知らなかったのが、夜にサムギョプサルを
2人前食べたり、チキンを一人で12ピース食べたり。
太田胃散必須です。美容大国でもあるので、
オリーブヤングでスキンケア商品を爆買いしたりして、
帰国してからカードの明細を見て悲鳴を上げること
になります、、、旅行でケチりたくないと言って
いつもカッコつけていますが、、、笑



今は就活中でなかなか行く時間がないですが、
4月に合間を縫っていこうという覚悟で
就活頑張ります、、、泣
終わったらいくらでも行ける距離なので
皆さんもぜひ行ってみてください！
就活頑張らないと！！！！

みんなのページ

気軽に参加できるページを作成予定です。
今回のテーマは3つ！気軽に投稿ください！

①あれもこれも！推し活

最近の推し活は多種多様
キャラクターだけではなく、文房具やガジェット
いろいろなところにある「推し」
あなたの「推し活」の紹介 お待ちしています！

②それ、早く知りたかった！裏ワザ大集合

思わず誰かに教えたいくなる「裏ワザ」ありませんか？
生活・授業・バイトなど、ジャンルはなんでもOK。
実用的なアイデアはもちろん、
思わず笑ってしまうような工夫や、
他の人には勧められないけれど、自分なりに乗り越えた
“パワー系”のエピソードも歓迎します。

③あなたのみつけた わだいなこ

毎号の表紙を飾っている猫
大学にはいるいろんな猫のベストショットを
是非投稿ください！

投稿フォームはこちら！

投稿は4月30日まで！
お待ちしております



編集後記

冬というには暖かくなりすぎて…
少し、ぼちぼちし過ぎたのかもしれない…。
とはいえ、内容は盛りだくさんですので
春の訪れと賑わいを喜びつつお楽しみください！
次号もおたのしみに！